

◆INDEX◆

- ①第54回自治会通常総会開催／②新井新会長挨拶／③新役員紹介／④今年の行事予定／
⑤6年生を送る会・1年生歓迎会／⑥五ツ又の神輿2基が一番街を巡行／⑦ニコニコ橋登場／
⑧井戸端の友…次兵衛塚（その1）／⑨五ツ又自主防災会 中央構造線とデジャブ／
⑩平成28年度予算 収入・残高の部／⑪平成28年度予算支出の部

1 第54回自治会通常総会開催

4月24日午前10時から、ジョイフル大1・2会議室において、代議員（新旧理事）84名のうち82名（うち委任状提出2名）の出席を得て第54回五ツ又自治会通常総会が開催されました。

議題は27年度の事業報告・決算報告・監査報告、収支報告、28年度の会長の選出・新旧役員の交代と紹介・事業計画・予算で、すべて承認されました。

今期の予算（収支）、開催行事、28年度収支は第3項に掲載してあります。今期の役員の詳細は③新役員紹介をご覧ください。

旧理事には心ばかりの御礼品（今年は具入り味噌汁）を差し上げました。



2 新井新会長挨拶 平成28年度を迎えて

薫風の候、会員各位におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は自治会活動に格別のご支援と高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

過日4月24日第54回定期総会を会則に基づき実施いたしました。席上、平成27年度の事業報告および決算報告並びに監査報告を詳細に報告させて戴き、代議員の皆様には慎重審議の上、満場一致でご承認を戴き、また28年度の事業計画、予算についても満場一致で可決承認されました。代議員の皆様そして会員各位のご理解ご協力に感謝申し上げます。

28年度の事業遂行につきましても役員一同鋭意頑張りますので会員各位のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

さて 本年4月に発生致しました熊本地震につきましては、被災されました皆様にはお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々には心よりご冥福を申し上げたいと思います。私たちも備えあれば患いなしとの諺に習い、万が一に備え万全の態勢を進めてまいりたいと思います。それには先ず自助が最も大事だと思います。家族での地震に対する話し合いをして頂きたいと思います。「あなたのイツモがモシモを変える」私たち五ツ又自治会も防災に対し更に取り組んでまいりたいと考えています。本当に「安全で安心して暮らせる街」として今後も少しずつですが構築してまいります。

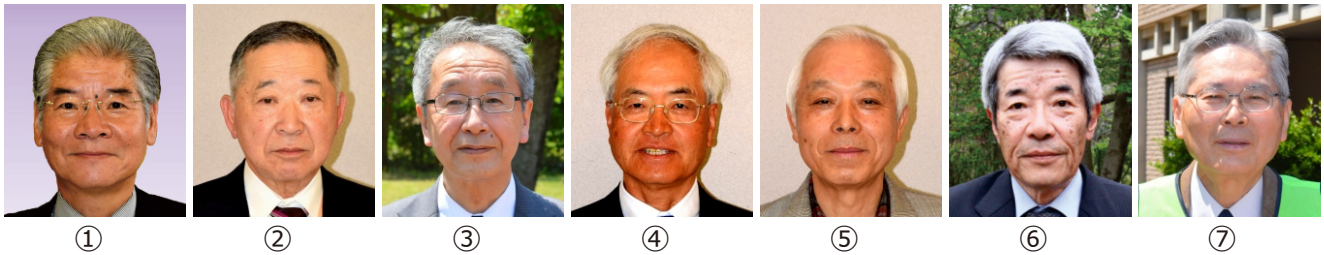
自治会はいろいろなイベントを行っていますが、日頃の会員相互の絆を深める一つの手段として是非ご活用して頂きたいとおもいます。

結びにあたり、会員各位のますますのご健勝とご多幸を祈念し、28年度の開始にあたりご挨拶と致します。



3 新役員紹介

58～59期、ご活動いただく役員は以下の通りです。お名前、お写真と抱負をいただきましたので掲載いたします。



●会長：新井正司（39区）写真①

薫風の候、会員各位および五ツ又自治会だよりをご愛読の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また毎々格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、五ツ又自治会も平成28年度がスタート致しました。先般4月24日の第54回総会にもおきまして全ての議題が承認可決致しました。代議員の皆様には慎重審議を重ねて戴き感謝申し上げる次第です。詳細はホームページの当該欄をご覧ください。さて、昨今は熊本地震の災害をはじめここ数年の間に多くの地震が発生しております。心よりお見舞い申し上げるところでございます。本年五ツ又自治会と致しましても防災に関し前向きに取り組んでまいりたいと思います。是非防災についてご家族でも話し合っていたきたいと思ひます。先ずは自助が大切と感じています。「あなたのイツモがモシモを変える」備えあれば憂いなしです。結びにあたり会員各位およびご愛読の皆さまのご健勝とご多幸を祈念致しまして、年度初めのご挨拶と致します。

●副会長：根本裕志（17区）写真②

あと一期あと一期と重ねる事、今度で4期目になります。ここ3期は会員の皆様理事さんのご協力で何とか無事に役目を果たす事ができました。4期目も皆様のご協力を得ながら、すこしでもお役にたてる様に頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

●副会長：岡 和男（18区）写真③

なんとか2年間を過ごしてまいりましたが、時間押せ押せの毎日でした。五ツ又自治会だよりは4号発行しましたが、ホームページ更新がおろそかになってます。この辺りを改善しなくてはなりません。頑張ります。

●副会長：中川一夫（22区）写真④

皆様のご協力により2年間務めさせて戴き、ありがとうございました。今年度も、新井会長の任命を受け、新たに副会長を務めさせて戴くことになりました。ボウリング大会・グラウンドゴルフ大会他のさまざまな行事を、多数の方の協力を得て、参加された方が喜んでいただける様に頑張りたいと思います。今まで以上に、皆様のご協力を宜しくお願い致します。

●会計：山口征治（21区）写真⑤

この度、会計に就任しました山口です。前任者の高橋さん長期間ご苦勞様でした。高橋さん同様、入出金の管理を厳格に行ってまいります。よろしくお願いいたします。

●会計監査：星野 勝（12区）写真⑥

限られた予算の中で、如何に自治会を運営していくか。楽しい自治会を目指し、アドバイスを含めて監査をしていきたいと思ひます。

●会計監査：藤原熙功（39区）写真⑦

「足下を掘れ、そこに泉あり」とは中国のことわざだ。どこか遠くに何かがあるのではない。今、そこにあるものの中から無限の価値を見出していくということだ。

時と共に人も変わる、環境も変わる。そんななかで、私達は縁あって、この五ツ又に集まってきた。一人一人の努力によって、そこは仲良く、楽しい、人間協和の理想郷、そんな五ツ又にしていきたいものだ。



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫

●総務部長：吉田敏彦（14-2区）写真⑧

このたび、総務部の仕事に携わることになりました。「五ツ又自治会」の歴史と伝統を受け継ぎ、皆さんと協力連携して、住みやすい地域をつくっていききたいと思います。こちらに転居して6年目になる新参者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

●体育部長：鎌田芳広（5区）写真⑨

このたび、5区の理事になりました。鎌田です。また体育部長などという大役を受けることになりました。元来口下手で、人前に立つ事が苦手の私に務まるのかと、とても不安ですが、子ども達が育った五ツ又の為に、微力ですが、お役に立てればと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

●防犯防災部長：新井和紀（1区）写真⑩

この度「防犯防災部」部長を務めることになりました1区の新井と申します。前任の千葉さんお疲れ様でした。2年間皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。

こういった役職につくのも初めてですので至らぬ点多々あると思いますが、どうかご助力のほどよろしくお願いいたします。

●厚生部長：五十嵐有紀子（34区）写真⑪

この度、厚生部長を務めさせていただくことになりました五十嵐です。

今年度は親和会、40周年のお祝いの年とのことで敬老の日を皆様と協力しながら盛り上げていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

●青少年育成部長：藍谷理恵子（33区）写真⑫

無理のない範囲で、優しく温かい目で、子供たちを見守りたいと思います。

4 今年の行事

今年度の五ツ又自治会行事は次のとおり開催されます。

ボウリング大会 6月11日（土）13：00～ ふじみ野市イーグルボウル

五ツ又まつり 7月23日（土）～24日（日）五ツ又森の公園

敬老の日の集い 9月19日（月・祝）10：00～ ジョイフル

グラウンドゴルフ大会 10月23日（日）8：00～ 南部地域公共広場

新春もちつき会 平成29年1月15日（日）9：00～ 五ツ又森の公園

きっと楽しい時間が過ごせます。ぜひご参加ください。

5 6年生を送る会・1年生歓迎会 五ツ又ウィングの活動

2月6日（土）、北小体育館で北小ウィングの「6年生を送る会」、4月23日（土）、同じく「1年生歓迎会」がありました。五ツ又は少子化進行中です。ウィングの行事では体育館で班分けして並びますが、その列の長さがこの3年間で約半分になりました。「6年生を送る会」で送られた人は19人でした。去年加わった1年生は10人ですからマイナス9名です。また減ったかの感じがしていささか背筋に寒気でした。ところが今年の歓迎会では対象者24名です。いま総数は109名



平成28年度 北小ウィング 1年生歓迎会 記念

平成28年4月23日
提供：五ツ又自治会

です。盛り返しましたね。西小のように学童の数が急激に増えたところがあるようですが、五ツ又にも昔の子ども賑わいが欲しいと思うのは私だけではないでしょう。昔の映画では、棒を持った子どもが数人「ワーツ」と言いながら駆け抜けるのが定番でした。町の風景の必需です。

6 五ツ又の神輿2基が一番街を巡行

川越に春を告げる商工会主催の「川越春まつり」。その最終日5月5日に川越青年会議所主催の「神輿巡行」がありました。会議所が企画したのは子供の参加を募り、自らが段ボールやアクリルで神輿を作り担いでもらうという趣旨。これに市内の有志から借り受けた本物の神輿も加わるようになりました。

自主製作神輿はアクリル製が3基と段ボール製でした。段ボールは出動前にすでに壊れていて実用に堪えなかったようです。

本物の神輿は5基、内訳は武蔵野1基、下広谷南1基、的場南1基、わが五ツ又からは2基でした。神輿は運用上いろいろと制約があるようで、貸し出せない理由としては氏子以外は担いではならない、あるいは指定の半纏を着用しなければならないなどがあるそうです。その点わが神輿はお気楽。青年会議所が用意した発泡スチロールの半纏、鉢巻きでもOKです。青年会議所は担ぎ手は地域にこだわらない計画でいたようですが、五ツ又から参加の子供たちは「五ツ又の神輿を担ぎたい」でかたよりましたね。

蓮馨寺前をでて100m北上し折り返してくるのを3回繰り返すのがルート。これを2度やります。担ぎ手は幼児園児から小学3年生くらいまでですから、かなりの負担のはずですが、当人たちは地元ではまだ対象外の年齢ですから、担げたことがとても幸せの顔でした。



巡行の道すがら、休憩中に何人かのいずれの自治会関係の方らしき人が、五ツ又の神輿に寄ってきて、おほめ頂き、かつうちにも欲しいなとおっしゃってました。なんとなく鼻が高い。

当日、五ツ又の神輿の運搬と巡行の介添えはまつり保存会のメンバーにお願いいたしました。連休の最終日にお時間を使っただいて真にありがとうございます。

7 ニコニコ橋登場

寺尾の調節池（遊水池）は河川の一部ですから普段は名もしれぬ雑草が茂り、お陰で足元はぬかるみがあるのかないのか見えたものではありません。ただ堤防の上は舗装された歩道があり、この上を散策している人が多く見られます。高いものがないので空が広く開放感あふれる場所です。鳥も居そう。晴天の夕刻には夕焼けもきれいだとか。

この芦原に県・市の事業として木道が敷かれ、昨年12月21日開通式がありました。長さは合計200mほどですから大した距離ではありませんが、目線が低く景色を楽しめるようになりました。

この木道は「ニコニコ橋」と命名されています。現場で「木道かと思ったらプラスチックよ」というご批判も伺いました。建設価格と資源保全とメンテナンスを考えたら仕方ないでしょう。この地は川越市とふじみ野市の境目ですから、砂新田からは徒歩で3.2km（40分）とちょっと遠いのですが、弁当を下げて遠足と思えばいい距離かも。



井戸端の友 あいさつ代わりの 話のネタ

舞台はいよいよ砂新田に。場所は高階中学校の旧道を挟んだ西側、現在駐車場になっているところです。ここに次兵衛塚と呼ばれるこんもりとした小山があります。そこに祀られているのは吉田神社。この小山は高階村史（昭和33年発刊：埼玉県文化

財保護係長 大護八郎氏編纂）によると5世紀から8世紀の古墳であるとされています。しかしその後江戸初期にこの地に住んでいた吉田次兵衛の記憶が強く反映されて、吉田氏自身が構築したものであると言います。今回はこの塚の話。

入間郡誌によると川越には百の古墳があったとされています。「百」とは「たくさん」という意味です。市内で大きいのは南大塚古墳群、そして身近では仙波古墳群です。仙波古墳群は川越城内から始まり喜多院寺域の慈眼堂古墳、日枝神社古墳、白山神社古墳、三変稲荷古墳、国道16号沿いの愛宕神社、浅間神社、仙波氷川神社、さらに南に下ると砂新田の春日神社、中台の八雲神社、砂新田1丁目の「浅山」も古墳であったという説があります。

この他に吉見・黒岩にある群集横穴墓（古墳の1種です）が川越では川越台地の南端、烏頭坂や岸町の崖にありました。善知鳥（ウトウ）は崖地に穴を掘り巣にしますが、これによく似た横穴墓のある坂をウトウ坂（烏頭坂）と呼んだとか。

五ツ又自治会50年史によると五ツ又の地は近隣から「オトウカ山」と呼ばれていました。オトウカ山はタヌキやキツネの住む所だそうです。この地名は今ふじみ野駅近くにも公園名として残っています。キツネはお稲荷様の使いだからキツネを「オトウカ」と言ったとのこと。オトウカを漢字で書くと「お稲荷」です。しかしもしかすると古墳羨道部の横穴をキツネの巣穴に見立てたのではないかならば五ツ又のオトウカ山も横穴式古墳ではなかったか。これは全くのマユツバですが。

古墳は誰がいつ祀られたのかよくわかりません。墓内に墓誌が見つければよいのですが、木や鉄で作られたものと腐りますし、銅板で作ったりすると盗掘者の格好の獲物。

建立した一族が滅亡あるいは侵略されたか、その地からいなくなると、もう埋葬者は不明になります。なんだかわからなくなるとありがたみが薄れ、土地の開発上邪魔になりますから壊されます。太田道灌が川越城を増築した際に壊されたものがあつたようで、その他の地区でも随分と壊されたようです。

破壊を免れて存在する古墳にはある共通点があります。それはその上に神社が祀られていることです。あとからその地に来た人は古墳の姿からお墓だなと推測がつくでしょう。それがその地を以前支配していた者と思えばそう粗末にできないと思うのは人情。古墳には埋葬された人の思いが詰まっている。それを尊重しなければならない。だから何らかの祭神を据え拝んだ、と思ったのは私の甘い考え。話は違って、墓に埋葬されている人の霊の怨念が、あとから土地を所有した者たちに祟りはしないかの恐れがあり、だから自分たち一族の神を墓の上に載せ埋葬者の霊を抑え込んだという説があります。こちらの方が普通の人間的反応で合点がいきます。

どう考えたかはともかく、あとから来た人の所業が結果として古墳を保存したということになります。

さて、一族の神ではなく、自分自身を墳墓上に祀った人がいます。それが吉田次兵衛氏。次回は彼のモニュメントである「次兵衛塚」と彼自身の話をしましょう。



16号沿いの愛宕神社

五ツ又自治会だよりのバックナンバーは五ツ又自治会ホームページでカラーでご覧いただけます。

五ツ又自治会ホームページは <http://www.itutumata.jp/> あるいは「五ツ又」で検索下さい。

⑨ 中央構造線とデジャブ 五ツ又自主防災会



熊本では未曾有の災害が発生、とどまることがありません。まったくお気の毒なことです。慰める言葉を知りません。この地震は布田川断層帯で起きたとのことですが、この断層帯は、日本列島を横断する巨大な「中央構造線（断層帯）」の一部です。

中央構造線は、陸地内は熊本市から始まり大分市を横切り、豊後水道をまたいで愛媛県松山市から徳島県徳島市に入ります。四国の地図で北の方に低い土地がつながっていますがあれがまさに中央構造線です。さらに淡路島をかすめて和歌山市に上陸した後、三重県の伊勢市を経て、駿河湾を越え、渥美半島豊橋市をすぎ北へ進み、長野県松本市、群馬県下仁田、埼玉県の秩父、群馬県藤岡、比企丘陵北部、千葉県北部を過ぎ、鹿島灘に至るとみられています。千葉県内は正確には確認されていないようです。



埼玉県内の身近な中央構造線は桶川から上尾を通っていて、岩槻もルート上です。川越からは15kmほど離れていて、さらに川越は断層帯の上ではありません。まず安心か。しかしこの構造線に影響されて発生した活断層はいくつかあります。

中央構造線は260万年以前に形成されて、現在巨大な断層帯として認識され、特に問題とはされていないようですが、しかし一部は活断層でもあるとのこと。260万年後の現在にまた活動を開始しないかはわかりません。現に熊本地方で起きている地震が大分県方面に広がっていると聞き、中央構造線に沿っているのではないかとするのは私の心配はどうでしょう。素人考えですけど。

駿河湾から高知県沖での南海地震（関東大震災の震源は駿河湾）、東京湾直下型地震などパターンとしてよく持ち出されますが、これは東京都を中心にした首都圏での災害を想定したもの。川越はむしろ北関東なのだ。北側にも災害の要素があるのだ。

一体、地震の発生予測は人智ではいまだできないと、先の東北地震で知識人が発言していました。「30年の内には」と言うのは、全く起きませんというのはいり得ないのでそう言わざるを得ないのかも。ようするに大地震はいつあってもおかしくないと言う経験則から導き出されたご発言と言って良いのでしょうかね。

こういう環境の中私たちはいかに対応していくべきか。やはり自ら備えることが肝要です。生物の意識の中には生き延びる意思がプログラミングされています。大事があった時に生物はとにかく夢中に生き続けようとします。人が運よく生き延びてそのプログラムから解放されたとき思うことは、なんでこうなる、ああしてこうしておけばよかったと悔やむことです。これは大きなストレスです。

このストレスを回避するには、災害時の状況を記憶している気になることです。疑似体験をしておくことが大事です。「そなエリア（東京臨海広域防災公園）」という国の施設がゆりかもめ有明駅前にあります。災害時にどう対処するかを提案する施設です。中の施設に小さいですが災害現場のジオラマがあります。この中に身を置いてみるという手があります。



年に一度、貯蔵している食料を使ってバーベキューをする、日常地震時玄関を開け放つ癖、ブレーカーを落とす（真似だけにする）癖をつける、避難場所までのルートを確認し実際に危険な状況、例えば歩行を困難にする塀や電柱の倒壊を想定しつつ歩いてみる、など避難用品を使う活動を家族内の年中行事にする。などなど。

11月13日（日）に西中校庭で川越市の防災訓練があります。参加者は自治会役員と防犯防災担当理事ですが、疑似体験をすべく参加したい方は各区理事にお申し出ください。効果は少なくとも話のタネくらいにはなるでしょう。

10 平成28年度（第54期）予算 収入・残高の部

今期の予算はこのページと次ページに掲載してあります。
 今期は加入世帯が1013になり、収入の増加が見込まれます。

平成28年度予算（収入・残高の部）					
【 一 般 会 計 】					(単位:円)
項 目	内 訳	28年度予算	27年度決算	予算－決算	予算内容
自治会費	合 計	2,431,200	2,331,900	99,300	1013世帯×2400円
補助金	合 計	666,614	1,966,711	-1,300,097	
	自治会協力報償金	226,340	225,800	540	1013世帯基準 180×S+44000
	土地賃借補助金	80,000	80,000	0	
	会場借上補助金	10,000	10,000	0	
	街灯補助金	169,514	198,451	-28,937	28年度支払額 339,029×1/2
	ラジオ体操補助金	19,000	19,000	0	
	福祉協力金	101,300	101,000	300	1013世帯基準×100円
	町内講座補助金	30,460	30,460	0	
	一人暮らし助成金	30,000	30,000	0	1人当たり・1,000円(要申請)
	自治会施設修繕費	0	1,272,000	-1,272,000	27年度蛍光灯改修、屋根改修
					202,000 1,070,000
寄付金	合 計	776,000	775,645	355	
	五ッ又まつり	720,000	719,645	355	
	新春餅つき会	56,000	56,000	0	
雑収入	合 計	36,000	50,685	-14,685	自治会館利用料1500*24
資源回収	合 計	640,000	623,294	16,706	※年8回を予定×80,000 雑紙回収単価減による
一般会計合計		4,549,814	5,748,235	-1,198,421	
前 年 度 繰 越		3,084,126	3,581,306	-497,180	
総 計		7,633,940	9,329,541	-1,695,601	
【 特 別 会 計(振替勘定)】					
	建 設 準 備 金	500,000	500,000	0	
	60周年積立金	150,000	150,557	-557	
	合 計	650,000	650,557	-557	
【 28年度 残 高 予 定 】					
	一 般 会 計	3,372,401	3,084,126	288,275	
	特 別 会 計	4,829,085	4,179,085	650,000	
	建 設 準 備 金	4,000,000	3,500,000	500,000	
	60周年積立金	829,085	679,085	150,000	該当日:2022年8月1日
	合 計	8,201,486	7,263,211	938,275	
平成28年4月24日					
五ッ又自治会 会 長 新井 正司					

11 平成28年度（第54期）支出の部

平成28年度予算（支出の部）（単位：円）					
【一般会計】					
項目	内 訳	28年度予算	27年度決算	予算－決算	予算内容
本部	合 計	1,778,000	3,174,450	-1,396,450	
(総務所管)	小 計	456,000	333,224	122,776	
	事務用品費	85,000	80,989	4,011	インク代・用紙・文房具等
	印刷機リース料	126,000	126,000	0	リース料10,500×12
	総会費	90,000	89,520	480	28.4.24総会費用
	諸会議費	50,000	16,680	33,320	部長会・三役会・理事会ほか
	地区会議費	75,000	20,035	54,965	単価150円×500世帯(利用促進)
	公園管理費	30,000	0	30,000	森の公園管理費(ベンチ修理など)
(会長所管)	小 計	600,000	520,455	79,545	
	慶弔費	150,000	80,000	70,000	30件計上・世帯主5,000円とする。
	渉外費	250,000	264,955	-14,955	自治連・他地区自治会等の交際費
	分担金	140,000	129,500	10,500	自治連高階支会・民生委員分担金他
	環境部	60,000	46,000	14,000	環境部慰労費用他
(報償費)		288,000	267,000	21,000	別紙内訳・参照
(会館管理費)	小 計	434,000	2,053,771	-1,619,771	
	地代	120,000	120,000	0	前年実績並み
	火災保険	49,000	48,670	330	前年実績並み
	光熱・雑費	200,000	182,717	17,283	電気代:150千円・水道30千円他
	電話料	35,000	32,373	2,627	前年実績並み
	会館維持費	30,000	1,670,011	-1,640,011	27年屋根改修1,606千円、台所用品他
防災部	合 計	447,000	375,801	71,199	
	街灯電気使用料	387,000	339,029	47,971	27年度正味街頭電気料387,000円
	街灯管理費	20,000	0	20,000	水銀灯管理費
	夏・冬のパトロール費	40,000	36,772	3,228	前年予算並み
青少年部	合 計	80,000	80,000	0	
	ラジオ体操	30,000	30,000	0	児童数増加 約180名
	育成会関係費	50,000	50,000	0	※新入生20・卒業生30
広報部	合 計	50,000	36,456	13,544	
	事務費	14,000	4,056	9,944	※自治会だより発行費用
	ホームページ関連	36,000	32,400	3,600	サーバ使用料3,000×12
行事費	合 計	1,780,000	1,688,708	91,292	
	五ッ又まつり	1,100,000	1,087,974	12,026	前年並み
	グラウンドG大会他	200,000	138,049	61,951	グラントゴルフ、ボウリング大会
	敬老会	230,000	219,254	10,746	敬老の日祝賀会
	新春もちつき会	250,000	243,431	6,569	
団体補助金	合 計	240,000	240,000	0	
	親和会	50,000	50,000	0	高齢者増に伴う増額
	ソフトボール部	50,000	50,000	0	前年ユニホーム分減
	GG倶楽部	40,000	40,000	0	部員増に伴う増額
	高階北小育成会	60,000	60,000	0	前年並み
	防犯パトロール隊	20,000	20,000	0	〃
	囲碁・将棋クラブ	20,000	20,000	0	〃
予備費	合 計	0	0	0	
一般会計合計		4,375,000	5,595,415	-1,220,415	
【特別会計】					
特別会計合計		650,000	650,000	0	
建設準備金		500,000	500,000	0	振替後残高 400万円
60周年積立金		150,000	150,000	0	
次年度繰越		2,609,940	3,084,126	-474,186	
総 計		7,634,940	9,329,541	-1,694,601	